

【重要】迷惑メール(なりすましメール)に関するお詫びと注意喚起

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

8月28日(金)から当会になりすましたメールや、メールアドレスを偽装したウイルス入りのメールが不正に発信されるという事実を確認致しております。

メールの送信の対象となりました皆様には、多大なご迷惑をお掛けしていますことをお詫び申し上げます。

現在流行しておりますこのコンピューターウイルスは、実在する組織や人物になりすましたメールに添付されてお送りつけられることが多く、主に Word ファイルを開くことで感染します。以前のメール内容を引用するなど巧妙に偽装されており、一見しただけでは怪しいメールには見えないものも増えているとのことです。

当会からのメールで「内容に心当たりがなく怪しいメール」や「業務に無関係なメール」を受信された場合は、ウイルス感染や不正アクセスなどの危険がありますので、添付ファイルの開封やメール本文中の URL のクリックを行わず、メールごと削除していただくようお願いいたします。また、従業員および関係者の皆様へもご周知くださいますようお願い申し上げます。

当会におきましては、不正アクセスの防止など情報セキュリティには十分注意しておりますが、引き続き対策を強化してまいりますので、ご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

令和2(2020)年9月1日
全国文化財壁技術保存会事務局